

学校だより 第7号



～子供が育つ 大人が育つ 家庭・地域とともに育つ～
吹田市立豊津中学校 (06)6384-3275
 令和5(2023)年 11月1日発行



『学校の意義と役割』

校長 中西 多恵子

インフルエンザの流行がなかなか収まらず、学級閉鎖が続きます。ついに体育大会や校外学習の学校行事を延期することとなりました。予定していたことの変更はなるべく避けたいところではありますが、感染の広がりを防ぐため、ご了承ください。気温が下がってきましたが、引き続き、手洗い、換気等を続けていきましょう。

さて、先日、校長会の全国大会に参加する機会がありました。そこで、徳島県の過疎地域にある学校の報告を聞きました。観光産業はあるものの、全校生徒は9名です。また、先生は15名程、そのうちその地域出身者は1名か2名です。生徒も保護者も小さい頃からの知り合いで、限られた人間関係の中で数年間を過ごすことは、いいこともあればしんどいこともあるそうです。そのような中であっても、周囲の地域住民の力を借りながら、地元に着した工夫ある取組をすすめており、とても参考になりました。

日本全国、どんな村や町にも学校があります。どこにいても等しく教育が受けられるように、学習指導要領により指導内容が示されています。学校の存在意義、果たす役割は、規模は小さくても大きくても、今も昔も、変わらず存在し続けています。

教育活動として行われる授業や行事で子供たちは多くのことを学び成長していきます。自分や相手を大切にすることを、生涯にわたり学び続ける素地を今、日々培っていることに気づく日はまだ先のこともかもしれません。文部科学省により、「教育は社会をけん引する駆動力の中核を担う営み」であると示されました。学校の果たす役割を今一度再認識していきたいと考えています。

体育大会

10月20日(金)、23日(月)の2日間にわたって、体育大会が行われました。急な日程変更にかかわらず、多くの保護者のみなさまの来場、誠にありがとうございました。

新しく来られた先生

10月より、新たに2人の先生が来られました。みなさん、よろしくお願いします。

AET 10/23～

数学科 10/30～

後期生徒会役員

10月27日(金)に後期の生徒会役員選挙が行われました。生徒会のために一役買おうと、総勢11名の立候補者が出馬しました。その中から選ばれた8名の生徒会の役員を紹介します。後期の活動を期待してください

会長	2年6組	さん	執行役員	2年1組	さん
				2年2組	さん
副会長	2年3組	さん		2年3組	さん
	1年1組	さん		2年5組	さん
				2年6組	さん

部活動の活躍

女子卓球部 大阪中学校総合体育大会 優勝
 大阪府卓球団体戦 優勝

男子卓球部 大阪中学校総合体育大会 準優勝
 大阪府卓球団体戦 第3位

女子テニス部 新人戦
 (団体) 吹田予選 準優勝 三島予選 3位
 (個人) 三島予選 優勝、準優勝
 吹田予選 3位

野球部 吹田市長旗争奪野球大会 準優勝

女子バレーボール部 秋季吹田市長杯 第3位 吹田選抜

11月行事予定

※SC…スクールカウンセラー相談

日	曜	行事予定	昼食	備考
1	水			SC
2	木	実力テスト(3年)、各種委員会①		
3	金	文化の日 豊一地区公民館文化祭		
4	土	山手地区公民館文化祭		
5	日			
6	月	国際理解教育講演 6限(1年)、保育実習(3年)		
7	火	保育実習(3年)		
8	水			SC
9	木	瑞宝太鼓公演 5、6限(全学年)、各種委員会②		
10	金	授業参観 1～4限、予備懇談(3年)		
11	土			
12	日	ジョイントコンサート		
13	月	卒業アルバム・進路写真撮影(3年)		
14	火			
15	水	歯科指導 6限(1年)		
16	木			
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	期末テスト		
21	火			
22	水			SC
23	木	勤労感謝の日		
24	金	生徒総会 1限、職業体験講座5、6限(2年)		
25	土			
26	日			
27	月	文化総合発表会リハーサル(1年)		
28	火			
29	水			
30	木			

令和5年度 吹田市モデル校としての取組み

令和3年度【文部科学省委託事業】吹田市研究推進比較対象校

「学校風土・いじめ調査」の実施

令和2年度に続き、調査を継続し
教育活動に役立てました。

令和4年度【文部科学省委託事業】研究推進校

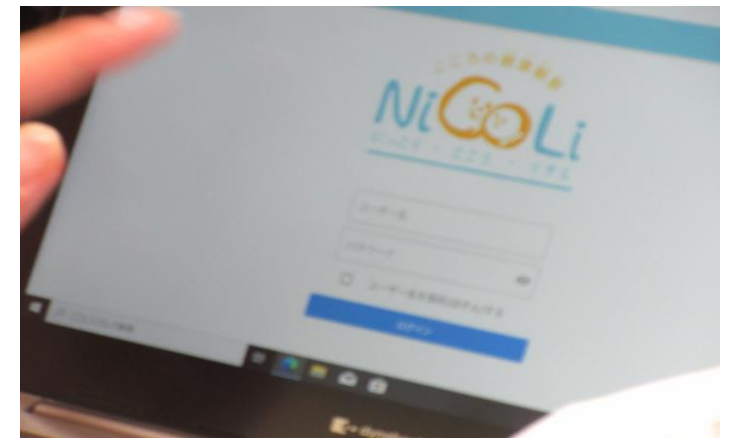
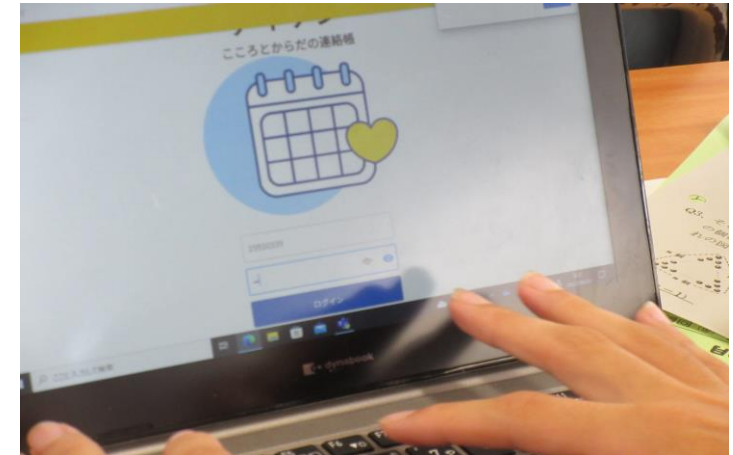
- (1) 「デジタル健康観察」(デイケン)の実施
- (2) 「学校風土・いじめ調査」の実施
- (3) 「こころの健康観察『NiCoLi』」の実施
- (4) 「ともだちづくり・かかわりづくりプログラム」の活用

新たに研究推進校として、4つの取組
を行い、「科学的根拠に基づくメンタル
ヘルスの悪化予測」をテーマとした
(1)～(3)の調査・分析等をおして
子供たちの心身の健康保持の研究を
行いました。

令和5年度 吹田市モデル校

- (1) 「デジタル健康観察」(デイケン)の実施
- (2) 「学校風土・いじめ調査」の実施
- (3) 「こころの健康観察『NiCoLi』」の実施

吹田市全体のモデル校として(1)～
(3)の調査・分析を継続しています。
特に、デイケンは11月から全校で実
施されることから、市内各校に積極的
に発信を行っています。



デイケンが11月から全校実施となります

本校において昨年度2学期より取り組んできたデイケンについて、11月から全校実施することとなりました。

本校では毎朝子供たちがスムーズに入力を行い、教職員もしっかりと内容を見ているところです。また、以前入力していた熱については、家庭で観察いただくということで、入力は不要としています。

子供たちの心身の健康状況を把握する貴重な資料となっておりますので、ご家庭でもお話しいただき、毎朝、自分のこころとからだに向き合い、しっかりと一日が始めますよう、端末への入力をよろしくお願いいたします。